

<http://www.town.kokonoe.oita.jp/>

No.613

広報

2007
6





九重ふるさと 自然学校



『トキのすめる田んぼづくり』

目的：有機・無農薬の田んぼづくりを体験することで、トキのすめる里づくりの理解者を増やし、トキの餌場となる田んぼの生態系を保護する。

県外などから10名程度の一般参加者が集まった今回のプログラムは、苗取りと田植えの2日間に分けて実施されました。

湯坪にて26日午後に行われた苗取りは、初めて田んぼに入るという家族連れもいましたが、都会ではなかなかできない体験をととても楽しんでいました。

27日はいよいよ田植え。天候にも恵まれた田植え日和となりましたが、この日の作業は朝からということもあって、昨日とは違った、予想外の田んぼの冷たさに参加者も戸惑っていました。今回の田植えは、目印の入ったテグスを使った、苗ながらの“手植え”で行いました。本来より苗を植える間隔を1つ空けて植えることで、苗の生育を促すとともに、生物の生息しやすい環境になることを期待しています。福岡から参加した、小学生は「苗を植えるときの、泥の感触が気持ち

悪い」と話していましたが、田植えを続けるうちに、すっかり泥にも慣れ、滅多にできない経験に親の目を盗んで田んぼの中を走り回っていました。

参加者たちは、夏場のヒエ取りや秋の収穫作業にも参加して、1年を通じた田んぼづくりを学びます。

5月30日には、自然学校の活動の一つとして、地元の飯田小学校の生徒43名(5年生25名、3年生18名)が保護者達の見守る中、1反(約1000㎡)近くの田んぼにもち米やコシヒカリを植えました。生徒たちは、先生に怒られながらも年に一回の田んぼとなれば遊ばずにはいられない様子。最後はきれいな苗の列ができました。秋の収穫祭が楽しみです。

8月2日には、トキ子ども大使と地元の老人会による田植えも実施されるなど、地域との連携にも力を入れています。



問い合わせ先
九重ふるさと自然学校
☎73-0001



連日夏日を記録する今年の初夏。とはいっても九重の朝は、半袖ではとても・・・。そこで・・・

「日本一」熱い『九重』夢『大吊橋』の5月23日に密着！

あまり知られてない九重『夢』大吊橋の
あんなことやこんなこと

この日は、週の中日の水曜日。管理センターの職員によると水・木は1週間の中でも特に少ない曜日とのこと。ただ、幸い天候には恵まれました。

7時過ぎ 吊橋に着いてピツクリーバスから駐車場に入る門の前には3台の車。しかも、全て県外ナンバー。「日本一」うん、恐るべし・・・。そのうちの1組に早速取材。夫婦でお越しのお客さんはなんと、遠路はるばる青森からというからこれまた驚き！昨日は九重連山の山登りを楽しんだらしく、長者原の駐車場に1泊したそうです。山登りにはよく来るそうで「吊橋ができたと聞いたから、寄ってみたいとねえ」と話してくれました。7時20分にスタッフの手によって駐車場が開門されたときには、県外の車ばかりが5台連なっていました。そして、8時30分の橋の開門までの1時間は各スタッフ、持ち場について入念に準備をしていました。

いよいよ 開門。一組目のお客さんは、下関から日帰りであつたという仲のいい夫婦。吊橋を渡るためにわざわざ来てくれたようです。「昨年末一度来たんですが、

とつても人が多かつたんですよ。だから、その時は渡らなかつたので今日は絶対に渡ろうと思つて来ました」と声を弾ませていました。前を歩く人の姿もなく足取りも軽やかでしたが、いざ滝を目の前にすると、ついつい言葉がなくなり足を止めていました。でも、その気持ちよおわかりです・・・。

駐車場 のほうは、11時ごろ一時渋滞気味になったものの、発券所での待ち時間もなくスムーズに入場していました。職員によると「12時半から13時半の間がちょっと落ち着きますね」と話していましたが、それでも多い。13時の時点で平日なのにすでに4000人の入場者。そんな中、橋の上にいるといろんな声が聞けます。「楽しい！」「怖い！」といった典型的なものから「安定感があり過ぎて、スリルがないけんつまらんなあ」とか「木の吊橋にすれば面白いのに」といった、想像しただけでもゾッとする声まで。また、橋の周辺には常時5名のスタッフや警備員が配置されています。お客さんの誘導はもとより、吊橋や滝、九重連山の説明を求められることも・・・。チケット販売時間残り

「やめてー！」ばかりで、立ち止まってしまうと採れが・・・。



16:01



10:57 天気もよく、登船にも関わらずソフトクリームも大人気！



08:08 開門まではスタッフもリラックス



07:24 いよいよ駐車場の開門。荷を長く持っていたのは県外の方ばかりが5割



13:43 登壇は開始の様子。スタッフは息つく暇もありません。



08:36 はい、ポーズ！こんなにもゆつたり記念撮影できるなんて贅沢！



07:31 吊橋開門前の様子。車の前の静けさ？

入場者（団体客）数

大型バスも駐車可能な中村側は全体の70%近くを占めるようです。ただ、G・W中には臨時駐車場からのシャトルバスが運行したこともあり、北方エリアも多い日には、6000人近くの入場者がありました。団体客の比率は20%30%で、土・日よりも平日のほうが多いようです。

ツアー客の実態

この日、入場した団体客はバスにして40台弱。町内への宿泊はほとんどなく、多く聞かれたのは、別府や阿蘇などの大型ホテル（旅館）で、町内では宝泉寺温泉など。黒川や由布院の名前も聞かれましたが、宿泊ではなく散策などの通過型観光地として、また、「九重町」というよりも、吊橋のみに絞ったツアーとなつているため、その他の自然や文化なども、ぜひ楽しんでいただきたいものです。

どちらから

まず、個人で来たお客さん。県外は福岡が圧倒的に多く、日帰りがほとんどでした。それと、九重連山と吊橋をセットで楽しむ方が比較的多かったです。九重連山の登山は根強い人気で、

シャトルバス

その周辺に「日本一」が誕生したとなれば、渡らない手はないでしょう。これは、九重町が自信を持って勧められる新しい観光ルートではないでしょうか。

飲食店、土産屋など

現在、中村エリアには2つのお店（土産、飲食）と北方エリアには3つのお店（土産、飲食）があります。特に北方エリアは開通当時に比べだいぶ充実してきましたが、お客さんの中には「あつち（北方側）に行ってもなにもないよ」と言つて、橋を渡るとすぐに引き返す姿も。とてももったいないように思いますが、なにか工夫を凝らした、人



初めてむかえるG.W

9日間で10万人の入場者見込みと言われていた、大吊橋。結果的には、後半は天候にも恵まれず思うように伸びなかったものの、10万人を超え、なかでも3日は16,655人を記録するなど大盛況ぶりは相変わらず。期間中の休日は職員の動員や町議会議員の協力もあり、吊橋周辺の渋滞は最小限に止めることができましたが、日中の九重インターから国道までの町道は終始渋滞していました。



G.W.期間中の天気と入場者数

単位:人		
4/28(土)	晴れ	8,534
4/29(日)	晴れ	14,680
4/30(月)	曇り時々晴れ	11,857
5/1(火)	雨のち曇り	6,047
5/2(水)	雨のち曇り	8,658
5/3(木)	晴れ	16,655
5/4(金)	曇りのち雨	15,930
5/5(土)	曇りのち雨	12,168
5/6(日)	雨	8,115
合計		102,644

※11ページに、大吊橋イメージ作品(料理)を紹介

こんな写真も撮れました

●直径53mmのワイヤーが1本。日本一の「命綱」です。



●こっちが男滝(震動の滝)で



●こっちが女滝

●見えにくいですが、滝の全景。手前に見えるのが、こっちが女?



●中村側から下って行った、震動の滝展望台からの男滝。力強さが伝わってきます。



●滝とは反対の下流側を見下ろせば、新緑と澄みきった川の青さのコントラストが楽しめます。

●主塔の高さが43m。橋から下までが173mだから、4本は橋の下に納まる計算です。



●誘導スタッフは、案内の万も大忙し。築道から100万人以上の誘導をしたスタッフもいます。

●たほに見かけるこんなお客さん。ちょっと寄ってみたくありませんか。日本一だから。



30分の16時になっても客足はなかなか遠のきません。最後のお客さんは17時過ぎに退門しました。ただ、営業時間を過ぎてても、駐車場には数台の車が入ってきて、橋をバックに記念撮影。やはり、ここまで来たら寄らないわけにはいかないようです。

閉門してからは、各発券所ごとに精算して一日の締めとなります。発券所ごとの入場者数は以下の通りです。

5月23日(水)の入場者数

中村側	5,825人
北方側	367人
合計	6,192人
うち団体客数	1,509人
団体比率	24.4%

5月31日現在138万人を超え、大フィーバーの大吊橋。

17:59



こんな時間になっても、一目見ようと後を絶ちません。

発券時間も過ぎてようやく落ち着いてきました。



16:49

この日はお客さんも少なく早めに終了。



18:49



17:05

最後のお客さん、そしてスタッフ。「あつなれてした」

をひきつけるアイデアがあると面白いのに・・・

リピーターのために

話しには聞いていましたが、意外や意外?リピーターも結構います。なかには4回、5回になるお客さんまで。ただし、そういったお客さんはあまり橋を渡るつもりはないようで、渡ったことのない人を連れてきては、自分たちはベンチで休憩。これから梅雨や猛暑の時期となるため、町が整備するとされている植樹による木陰の設置や、軽い飲食を楽しめるスペースなどが

駐車料

現在、無料で使ってもらっている駐車場。なかには「少しでもお金を取ればいいのに」というお客さんも少なくありませんが、渋滞をしたときのことなどを考えるとなかなかそうもいきません。少しでも多くの方に楽しんでいただきたい、という町の姿勢を感じてもらえれば幸いです。

あれば、何回来ても飽きることなく新鮮な気持ちで楽しめるかもしれません。



富永希一さん

自然を、若い知恵と融合させ、最大限に売り出しています。

ピンチをチャンスへ

由布院に降りかかった、大きな二つのピンチ。一つは、昭和27年に持ち上がった「由布院盆地ダム計画」でした。町を二分したこの問題は、結果的に住民の反対などにより、翌年計画の打ち切り、「なんとかせねば」という、当時の人たちのがんばりがあったからこそ、いまがあるんです」と富永さん。そんな思いが代々伝わって、若い人たちの由布院を愛する気持ちにつながっています。もう一つは昭和50年の「大分県中部地震」。このとき、全国に蔓延した「由布院壊滅説」の風評からの脱却のために生まれたのが「辻馬車」や「ゆふいん音楽祭」、「湯布院映画祭」などのイベントです。住民たちの気持ち、その後の飛躍的な発展に繋がりました。

湯布院のこれから

これまで「住みよいまちこそ、優れた観光地である」を基本理念に取り組んできた湯布院。近年の時間に追われた、せつかな観光をみて、「これからは、『非日常』ではなく、『日常』に目を向けた観光地を目指しています」と抱負を語ってくれました。「日常」とは、ズバリ！「人に触れる」こと。時間に追われることなく、店の主人や町の人たちと話すことで楽しんでもらえるような観光地を提供したいそうです。「30、40年前から将来（100年先）を見据えたまちづくりを行ってきたが、これからも、湯布院の空間と調和した、まち、を子どもたちに

湯布院&黒川温泉

の観光地に学ぶ

近年、九州の中では由布院温泉と並んで人気のある温泉地、黒川温泉。ただ、30年ほど前は現在のような勢いのある温泉地ではなかったようです。「当時（昭和50年代）の由布院温泉はすごかったですね」と話してくれたのは、黒川温泉観光旅館協同組合組合長の後藤健吾さん。しかし、救いだったのは、その頃は世代交代の時期でもあり、黒川を離れていた若者がUターンして旅館を継ぐということが多かったこと。後藤さんもその一人でした。その帰ってきた若者の一人はこれまでのカタを破るような斬新な経営で宿泊客を増やしました。その動きを見逃さなかった数名の若者の活発な動きから、昭和61年には組合組織の再編成を行い、積極的に若手を抜きました。後藤さんは「あれが黒川の変革期でした」と呟きます。そんな中、生まれたのが、入湯手形。

入湯手形

一枚の手形にはシールが3枚張られており、そのシールを使って3回までならどこの温泉に入ってもいいですよ、というもの。手形は1200円で、シール1枚のうちの250円は旅館に、150円は組合の手数料となります。この入湯手形が黒川温泉をここまで有名にさせたといっても間違いではありません。発行20周年の年となった平成18年度は、15万枚ほどの売り上げがありました。また、発行の翌年には旅館の下駄の統一を図り、日帰り温泉客に対する配慮も行いました。これまでであった個人の看板400枚余りを撤去し、共同看板を設置したのもこの頃でした。

植樹事業

手形発行とあわせて始まったのが、植樹事業。自然に囲まれた黒川には、温泉街にも緑を増やすことで「四季の味わえる、素朴な温泉」という自然と調和した黒川らしさが引き立つと話します。植樹する雑木は、古くからこの地に根付いたこならやもみじ、あせびなど。現在も年間500万円程度の予算を環境整備に充てています。温泉街だけに建物も多い中、なぜか心安らく、ついつい歩を進めたくなってしまうのは、この緑の力のおかげかもしれません。

黒川温泉に映る「九重」夢「大吊橋」

現在、旅館や組合への吊橋に関する問い合わせは多いそうです。黒川温泉としても、吊橋とうまく組み合わせることによって、観光の拠点としたいと考えています。後藤さん本人も、この取材にあわせて事前に吊橋を渡つたらしく「やはり、橋から眺める景色は絶景ですね」と言いながらも、残念なところは？と聞くと「周辺の別荘地や看板は少し目につきますね」



後藤健吾さん

楽しく！明るく！快活に！



甲斐タツ子さん

吊橋の北方エリア周辺を歩いていると、道路脇の畑で一人の女性が畑仕事に励んでいました。周辺の現状を聞いてみようと思いを掛けたその女性は甲斐タツコさん（北方）。54年前にこの地に嫁いで来たという甲斐さんは、そのときの様子をこう話します「この辺は『昼でも“こうず”（ふくろう）の鳴くところ』と言われてよった。それだけなんにもない静かな田舎やったんよ。今では想像がつかんようになってたけどね」。また、甲斐さんのご主人、政一さんは吊橋の建設

にあたり土地を提供した一人で、竹林だった土地は近年猪の被害にあって思うように筍の収穫も出来なくなっていました。また、周辺の田んぼは休耕田も増えており「便利な世の中になったけど、どうしても自然を壊してしまう。自然は元には戻らない。夜になるとうるさいくらい蛙の鳴き声がしよったのが懐かしいねえ」と寂しそうに話してくれました。

そんな甲斐さんのこれからの目標は『楽しく、明るく、快活に生きること』。78歳になった今でも健康な、その秘訣は、夫婦そろって毎朝必ず行うというテレビ体操と、自宅の正面にある白鳥神社に向かって朝晩欠かさず手をあわせること。そして「最近物忘れがひどくなったけん、忘れんように日記も欠かさずつけよるよ」と話していました。「今日も『若い人に息吹きをもらった』ち、書かんとね」と言いながらこぼしたステキな笑顔に、こちらのほうが元気ももらった気がします。

残したい」と話してくれました。

大吊橋について

「宿泊客が伸びているかどうかははっきりわからないが、入込客は増えていると思います。ただし、湯布院も通過型の観光客が多いので、これからは九重く湯布院く別府を一つのコミュニティ（共同体）として、宣伝していきたい」と話してくれました。

どこかで必ずカギになる人のがんばりがある。そんな人たちの話を聞くことで若い人たちが育っていくんだ、と感じました。そして、取材を通して富永さんや観光協会から感じたのは、現状に満足しないということ。常に危機感を持ち、試行錯誤しながら新しいことに挑戦している姿には頭の下がる思いでした。観光だけの視点で考えるのではなく、町全体が連携しながら発展していく姿に、ものすごいパワーを感じます。しっかりとした、『まちづくり』の形がそこにはありました。

※昭和30年2月に「湯平村」と「湯布院町」と合併し「湯布院町」となり、平成17年10月に「抜間町」と「庄内町」「湯布院町」が合併し「由布市」となった。

九重版 フロクの女王現る!!



相沢加代子さん

「『ブログ』を通じて吊橋を応援しているんですよ」と、話してくれたのは、田野に住む相沢加代子さん（旭）。相沢さんの夫、昇さんは、飯田小学校近くで商店を経営をされており、大吊橋開通当時から車の流れ、人の流れを見守ってきました。「昨年開通した当時は、渋滞がすぐにお客さんもお店のほうは見向きもし

ませんでしたねえ。こっちも車ばかり見て気持ち悪くなる程でした」と語るほど、当時の混雑状況は異様だったそうです。現在はだいぶ落ち着いたものの、休日ともなればやはり車、車、車。「大吊橋が開通すると聞いて、正直（売り上げも）期待していましたが、そんなに甘くはなかったですね」とも。車が多すぎても逆効果なようで当時はまったく売り上げが伸びなかったと話します。周辺のほとんどの商店はこの状況に悩まされていました。現在は、休日は相変わらずですが、平日の売り上げは昨年より少し伸びたようで、全体で見れば「トントン」だと話していました。

そんな相沢さん、大吊橋の“現在”をリアルタイムで伝えるブログ（→NOTE）、題して『九重“夢”大吊橋』を運営しています。小まめに写真付きで更新されるこのブログは、周辺の状況がわからない町外からのアクセスにはもってこい！それに、町民でも知ることが出来ないような裏情報を発見できるかもしれません。

九重の自然に魅せられて、21年前に熊本から移住してきた、相沢さん。「これだけお客さんが来るということは、自分たちが21年前にした決断が間違っていないかったということ。九重を認めてもらえているということが何よりもうれしいですね」と、話してくれました。そんな相沢さんには、相沢さんの感じたままの九重を日本中に発信して欲しいと、強く思いました。

相沢さんのブログ『九重“夢”大吊橋』

URL <http://kujuaid.blogcoara.jp/yumeturibashi/>

『日本』

と話してくれました。黒川にも同様の問題があり、頭を痛めているようです。また、吊橋周辺も植樹などを行うことで、お客さんを歓迎しているということを表すことも大事、と話してくれました。渋滞や入場待ちのイライラを癒してくれるのは、どこにでもあるはずの緑であり、自然なのかもしれません。

黒川温泉のこれから

手形発行からの順調な動きに満足せず、平成6年には活路開拓ビジョン事業を実施し、組合の取り組みを再確認しました。当時下降しかけていた、観光客の流れも

この動きがあつて最小限に踏みとどめることが出来たと話します。そんな「先見の明」のある黒川温泉のこれからの目標は、「まちづくり解説書」の作成。解説書を見ることで多くの人に黒川の姿勢や魅力を知ってもらおうというものです。そして黒川に住む自分たちも、改めて見直すことで、原点を忘れないという狙いもあるそう。すでに「黒川温泉街づくり協定」を作成し、旅館だけでなく地域をあげての景観づくりも行っています。一軒一軒が「最終目的地になるような雰囲気づくり」に努めることがさらなる発展に結びつくようです。



ブログとはインターネット上でだれでも見ることが出来る日記など。

地球にやさしく、九重の自然にやさしく!!

資源の無い日本!

ゴミの再利用は大切な私たちの行動です。

そのためには、

自らが適切な分別をする事が最大のキーポイントです。

分別が適正にされていないと再利用できるものを焼却したり、資源化を困難にしたりします。そして最大の難関は可燃ごみに金物やガラス等、焼却できない物が含まれると、沢山の焼け残りが出て、それを処分する最終処分場の大きな負担になってきます。

最終処分場とは

ゴミを焼却した後に排出される、焼け残りや灰などを貯めていく場所。ダイオキシンなど、ゴミの焼却時に発生する有害物質を流出させないためのダムのようなものです。地区住民の理解を得なければ建設できないことや、多大な費用も必要になるなど、最終処分場の建設は容易ではありません。

分別したゴミによる収入

皆さんが分別しゴミに出した物の販売収入は年々増えています。

※清掃センター全体

平成16年度	12,596,000円
平成17年度	14,346,000円
平成18年度	19,036,000円



- 九重町のゴミ収集費用
平成18年度 47,258,000円
- 九重町の焼却費用負担金
平成18年度 60,538,000円
- 九重町の焼却場建設借入金の返済額
平成18年度 39,709,000円
- 九重町のゴミ袋販売収入
平成18年度 5,239,000円



可燃物焼却炉に残っている空き缶などの金物。この空き缶もしっかり第一分類として分別すれば、経費の負担がなくなり、さらに分別した事による販売収入が生まれます。



おさらい 九重町の分別方法は？

■ 第1分類

資源として再利用します。

- 飲料用の缶類やビン類、リサイクルマークのついたペットボトル等。
- 注：ビンやペットボトルに張られているラベルや蓋は可燃物に入れてください。きれいにはがれない場合は、はがれるものだけで良いです。
- ※ビール瓶や酒ビンなどは小売店に持っていきと買い取っていただけます。また、プラスチックのケースに入れて持って行くとさらに高く買ってくれます。

■ 第2分類

このまま最終処分場へ行きます。

- ガラス、陶磁器、アルミホイル、ビン類の蓋等再利用できないものです。具体的には、割れた電球や、蛍光灯、油のビン、割れたビンです。
- 電球や、蛍光灯の管で割っていないものは再利用出来ますので別にして指定された時に出すようにして下さい。
- 電池類については中が見える袋に入れて出すようにして下さい。

■ 第3分類

清掃センターで解体し、資源ゴミと資源にならないものを分類するもの。

- 食料用の缶（缶詰等鉄及びアルミ製のもの）
- 小型の器具でプラスチックと金属で組み立てられている物で、ゴミ袋に入る範囲のものです。具体的には、やかんや鍋、電話機、炊飯器等小型の家電製品等です。
- 傘など自分で布と骨に分けられるものは自分で分けて出すようにして下さい。

注：スプレーの缶は必ず“穴”を空けて入れてください。また缶詰等の缶は水洗いしてください。悪臭の原因になります。



■ 可燃物

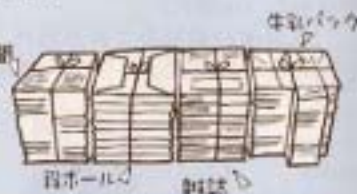
生ゴミ・布・紙・革・木・竹・プラスチック等でゴミ袋に入るもの。

- 燃えるもので再利用できないものが可燃物です。
- ※生ゴミについてはコンポストなど有機質堆肥を家庭で作る場合は、コンポストの購入費を3,000円助成しています。（但し購入費の1/2が3,000円以内の場合はその金額）



■ リサイクル

- 段ボール箱、新聞紙、雑誌、発砲スチロール、割っていない電球や、蛍光灯の管は指定された日に町が収集しますが、はなはだしく汚れていたりする場合は可燃物として出してください。
- 牛乳パック、酒パック、ジュース等紙容器は、中を水ですすぎ汚れを落ととして、収集している小売店に引き渡し、新聞と一緒に出してください。



■ 大型の家電製品

- テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン、パソコン等ゴミ袋に入らないものは別途リサイクル料金を払って小売店や、指定された処理業者に出してください。



みなさんは、排出したゴミを適正に処理していますか？

ごみ処理は
適正に！

最近、農業用のビニールを焼却処分したり、家庭のゴミを不法投棄した事例が通報されています。

家庭での焼却処分や、不法投棄は法律で規制されており、違反した場合は罰せられます。適正なゴミ処理で、美しい九重町の自然を後世に残していきましょう。



一人ひとりの心がけがきれいな町を残します！

対策

part 1

身は自分で守る～

短時間のうちに狭い範囲に集中して降る大雨のことを言います。

その特徴として、「深夜から早朝にかけて降りやすい」などがあげられています。南から温かく湿った空気が入り、大気が不安定になったとき発生するもので、「梅雨前線や寒帯前線の活発化」「台風が近づいている」「太平洋高気圧の周辺部にあたる」などを契機に起こるとされ、1時間あたりの雨量が20mmを超える（または降り始めから100mm以上になる）と災害の可能性が高くなってきます。

集中豪雨とは



豪雨災害の前兆と危険度を知る

集中豪雨や大雨のときに起こりやすい災害が「土石流」「がけ崩れ」「地すべり」。それぞれには、次のような特有の前兆があるといわれています。しかし、前兆に気づかないこともありますので、最悪だと思ったら、「おだ足覚悟で、早めの避難」は鉄則です。

また、日頃から身の回りをチェックして情報を得ておくことも、いざというとき身を守ることにつながります。

災害の種類	前兆	日頃からチェックすること
土石流（鉄砲水） 泥などが地表水を多量に含み泥水状に流動するもの（時速20～40km） 山崩れによって生じた土石流を「山津波」という。流れを背にして逃げたのでは追いつかれてしまうので、流れる方向に対して直角に逃げる。	<ul style="list-style-type: none"> 山全体がうなっているような音がする（山鳴り） 川の流れがにごったり、流木が混じったりしている 雨が降り続けているのに川の水が減っている 腐った土のにおいがする 	<ul style="list-style-type: none"> 近くに土石流危険渓流の標識がないか 近くの渓流にかけて土石流の出た話はないか 渓流の勾配が急で、とくに大量の土砂が堆積してはいないか 河床に中・高木が育っていない、転石に苔がない渓流ではないか 上流の山地に崩壊地、裸地が多くみえないか
がけ崩れ（山崩れ） 急斜面の地表の土砂が崩れ落ちる現象	<ul style="list-style-type: none"> がけから小石がバラバラと落ちてくる がけに割れ目ができる がけから水が吹き出ている がけから木の根が切れる音などがする 枯れたことのない湧き水が止まる 	<ul style="list-style-type: none"> 近くに急傾斜地崩壊危険箇所の標識はないか 傾斜地の角度が30度以上、または上部が張り出したりしてはいないか がけに浮石や割れ目、あるいは湧き水や落石などがいないか がけの頂上付近に新しい亀裂ができていないか 斜面上にあるもの（道路、樹木など）が変形や移動していないか
地すべり 山腹や斜面の土地の一部が下方に移動する現象	<ul style="list-style-type: none"> 地面がひび割れたり、一部が陥没したり隆起している 斜面から水が噴出す 沢や井戸の水がにごっている 池や沼の水の量が急に变化する 山の木が傾く 家や壁に亀裂が入る 	<ul style="list-style-type: none"> 近くに地すべり危険箇所の標識はないか 緩い傾斜地の傾斜が一様でない、（等高線が少なく不揃い）地形ではないか 斜面に生えている立木が曲ったり、不揃いになったりしてはいないか 耕作が放棄され、雑草が生えた畑田になってはいないか がけの上部などに滑った跡のような滑らかながけはないか



24時間
119番



風水害への備え

日本は急峻な地形の為、河川は急勾配で降雨が短時間に流出するので洪水などによる災害が起こりやすくなっています。

そこで、風水害による被害を最小限にとどめる為、危険箇所はどこかなどを町役場等に訪ね、日頃から十分注意しておくことが大切です。

また、避難する時の為に携行品（懐中電灯、ラジオ、非常食等）を準備し、家族の非常連絡先や避難場所などについて重要なことはあらかじめ決めておきましょう。

実際に避難勧告や指示が出された場合には、これに従い避難していただくことになりませんが周囲の状況から危険と判断した場合には、自主的に避難をして災害から身を守ることも大切です。

大規模な災害が発生した場合には、防災関係機関などによる活動が困難になることも予想されますので、住民一人ひとりが「自分たちの地域は自分たちで守る」という連帯意識を持ち、自主的な防災活動を行う事も大切です。

地震とは

10年前に発生した阪神大震災で、私たちが教訓として学んだのは、自分の身は自分で守る「自助」の大切さ、そして、地域住民やボランティアなど、人と人が助け合う「共助」の大切さです。

阪神・淡路大震災では、救助された35,000人のうち27,000人が、家族や近隣の人たちによって救出されたといわれています。

人と人の助け合いは、救助だけでなく、火災が発生したときの初期消火活動、また、被災後の生活でも重要になります。いざというとき、こうした「共助」の力を発揮するためには、日ごろから地域の住民などが主体となった防災活動を行い、地域の防災力を高めておくことが重要です。

そして、もうひとつ大事なのが、大きな地震がいつ来ても対応できるような準備です。

家具の転倒防止をしていますか

高さが、奥行きや幅の3倍以上ある家具は転倒の可能性が極めて高いとされています。そのような家具は転倒しないよう、L字型金具などを使ってしっかり留めておきましょう。食器棚などのガラスには、ガラス飛散防止フィルムを張っておきましょう。また、重いもの、われやすいものは高いところに乗せない心がけが大切です（地震発生時にテレビが移動・落下することで凶器と化すケースが多いようです）。ガラスなどが飛び散ったときに備えて厚手のスリッパ（またはスニーカー）をすぐに出せる準備も忘れず

災害

「自助」～自分の

に（各部屋に備え付けておいてください。夜間避難に備え懐中電灯も）。ピアノや本棚などの重い家具は2階に置かないようにすることもポイント。

寝ているときは無防備

寝ている間に地震に襲われても、目覚め後の、感覚や運動能力が戻るのには時間がかかり、家具などの下敷きになる恐れがあります。

もし、家具が倒れてきてもけがをしないように家具の配置と寝る位置を工夫する必要があります。

家の耐震性は大丈夫？

阪神・淡路大震災では、亡くなった人の約8割が住宅の倒壊によって亡くなったものと推定されています。わが家の耐震性を点検し、補強工事を施すなど、地震に強い家にしておきましょう。

家の周囲は安全？

地震でブロック塀や石塀が倒壊し、下敷きになった人が亡くなったケースもあります。ブロック塀などがある場合は施工に欠陥がないかを確認し、くらつきやひび割れ、傾きなどがなければ点検。必要に応じて補強しておきましょう。地震発生の際にはブロック塀や自動販売機に近寄らないように。また、プロパンガスのボンベがある場合は、しっかりと固定を。

	行動内容	説明
1	家具から離れ、机やテーブルの下にもぐる	地震の大きな揺れは1分程度。まずは落下物から身を守りましょう。
2	スリッパ（またはスニーカー）を履き、クッションなどで頭を守りながら火の始末などを	消火器はわかりやすい場所に設置しておきましょう。いざというとき落ち着いて使えるように、日頃から訓練を。
3	自分の安全を確保後、家族の安全などの確保をする	扉や窓を開けて避難口を確保。決してすぐには屋外に飛び出さない。ただし、家屋崩壊の危険があればとっさに外へ。ブレーカーを切る。日頃から、いざというときの連絡方法、場所などを家族で話し合っておきましょう。
4	避難	避難は徒歩で。車での避難は消防車や救急車などの活動を妨げるにつながります。
5	隣近所の安否を確かめ合い、協力し合う	地域での「自主防災組織」を作っておきましょう。水道、電気などのライフラインは数日間途絶えることがありますので、日頃から備えを。
6	本格的な復旧活動	



玖珠工業株式会社

本社工場移転



地元雇用の拡大に期待

工業用ゴム製品（パッキン）の製造を行っている、玖珠工業株式会社の本社工場移転にかかる工場立地協定書の調印式が4月25日に九重町役場にて行われました。

現在の生産は、玖珠町岩室の工場で行っていますが、県道とJR久大本線に挟まれており、新たな設備投資や規模拡大が難しい状態でありました。更に、過去10年間で売上高が約6億円伸びるなど、将来的な発注量の増大に伴う工場規模拡大の要請が本社よりあり、玖珠町と九重町で新工場の建設用地を探していました。今回、諸条件に見合った用地が九重町に確保が出来て、一進の協議が整ったため、立地協定の運びとなりました。

調印式の中で坂本町長は「雇用の

拡大を図っていくようですが、九重町としても男性の職場が少ないだけに期待しています。これからも近代企業として発展していけるよう、飲料水の問題などいろいろな部分で協力していきたい」と話し、小井手副社長も「平成18年の売上高1億円を、3年後には20億円に伸ばしたい。そのためにも雇用についてはできるだけ地元の方にお願したい。また、公害問題にも十分配慮して、地域との親睦も図っていきたい」と話しました。

また、調印式を受け5月中旬に土地の造成に着手し、5月21日には安全祈願祭も行われました。新工場での操業開始は今年10月から、全面移転は今年度末を目標としています。

郵政事業



4月27日、朝水俊伸大分県本部長と、町内の郵便局長ら6名が役場を訪れ、九重町に感謝状を贈呈しました。今回の感謝状は、町が大吊橋の写真入りはがきを作製したことなどが評価され、贈られたもので、贈呈にあたって坂本町長は「これまで当然のことをやってきたただが、大変嬉しく思う。これからは郵便局と一緒に、福祉等の活動に力を入れていきたい」とお礼を述べました。

これまで、2期4年間に渡って区長会長を務めた、志賀義剛さん（中村）が3月31日をもって退任されました。在任中は町制50周年や合併問題、大吊橋など非常にたくさん課題があり、重責を立派に務められました。なかでも「合併協では、非常に責任のある立場で、ひとつ発言するのにも相当勉強しました」と苦勞話を、また、大吊橋の建設にあたっては地元の代表ということもあり、地元説明などに全力を注ぎました。なによりもありがたかったのは「他の区長理事さん方がしっかり支えてくれたことでした」と話してくれました。

後任には帆足忠義さん（善世）が新任され、2年間の抱負を「地域の声を行政に届けるだけではなく、行政に対する援助も行って、住民の代表という自覚を持ちながら自律の町づくりを進めていきたい」と、語ってくれました。



新区長会長に
帆足忠義
さん

社会を明るくする運動のひとくちメモ

戦後間もない頃、貧困から来る子ども達の非行が大きな社会問題になっていました。この状況を見た東京銀座商店街の人々が、昭和24年に犯罪予防と少年保護を訴える「銀座フェア」を開催しました。

これをきっかけとして昭和26年に始められた「社会を明るくする運動」は、これまで一貫して犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更正について、全ての人々の理解と協力を呼びかけ、様々な活動を展開してきました。

この運動は法務省に引き継がれて現在に至り、今年が第57回目となります。

7月は「社会を明るくする運動」の強調月間です。

今後の取り組み

- 7月2日（月）
「更生保護の日」街頭キャンペーン
7時40分より豊後森駅前メッセジ伝達、広報活動を行います。
- 7月28日（土）
「社会を明るくする運動」玖珠郡大会
13時受付（13時半開催）
九重町文化センター



佐藤文子さん

1月に行われた「フアミリーミートクックキングコンテスト」大分県予選で、最優秀賞を受賞した佐藤文子（後野上）さんが、東京で行われた全国大会においても見事、審査員特別賞を受賞しました。

県予選では、豊後牛や県内産米を使ったピラフで大吊橋を表現した作品を作りました。そして1ヶ月後に迫った全国大会では、鶏飯からヒントを得たという牛肉飯と、大吊橋の表現にさらに磨きをかけ挑戦。「地元ではあまり食べない豊後牛をぜひ食べて欲しい」というのが一番の願いと言います。

また、県大会から作品を変えたこともあって、全国大会に向けては、30人以上の方に試食をしてもらい、助言を頂いたそうです。本番では厳しい制限時間もあるため、2つのタイマーを使っての練習も行いました。食材を集めるのも大変苦労したそうで、横に添える椎茸ひとつとっても、理想のものは店頭には並んでおらず、椎茸農家の方には店頭に並んでおらず、椎茸農家の方に寒い中わざわざ採りに行ってもらったとか。

カボスや菜の花については定期的に町内で探すのが困難なため、県内中を調べ回ってようやく手に入れました。「少しでも美味しいものを」という思いから、肉飯を炊く水についても自宅から持ち込んだそうです。大会では全国から40名の代表が自慢の郷土

ふるさと

九重の味を全国へ 全国大会で審査員特別賞受賞



豊後牛肉飯（舌福）
～九重“夢”大吊橋
を祝って～

ひとつの空間の中で料理をするという、異様な空気に「本番では周りの音にかき消されて、タイマーの音はまったく聞こえませんでした」と佐藤さん。しかし、体に染み付いた確かな間隔は佐藤さんの不安を打ち消しました。結果発表では「くじ」を背負ってこられた作品があります」という紹介に「もしや」と思ったという佐藤さん。「ふるさとを思う温かい気持ちで作品からひしひしと伝わった」と評価され、5名しか選ばれない、審査員特別賞を受賞しました。

今回の受賞にあたり、佐藤さんはこう話します。「これまで何度もコンテストには出てきたけど、物語のない作品では賞はとれない。試食をしてもらった方や、食材を提供してくれた方などの支えがとてもありがたかった」と話します。壇上上がったときは、自然にここまで支えてくれた人達が頭をよぎりました。

そんな佐藤さん、大会が終わって1週間が過ぎた頃、疲れがどっと出たそうです。現在は、県内全域から声が掛かり料理教室に出向いています。教室では、今回の作品もメニューの一つに加えているそうです。「伝統食を見つめなおして、現代の食生活にとり入れることで、ふるさとの味を伝え

平成19年度初心者狩猟講習会の開催

日	時	網猟、わな猟（1）	7月20日（金）	講習内容	法令、狩猟鳥獣の判別、猟具の取扱い、実技
		第一種銃猟・第二種銃猟	7月21日（土）	受講料	7,000円もしくは9,000円
		”	7月22日（日）		（講習種別により異なる）
		網猟、わな猟（2）	7月28日（土）	受付期間	7月2日（月）～7月12日（木）
		網猟、わな猟（3）	7月29日（日）	申込み先	玖珠郡猟友会事務局 藤野武雄さん
場	所	講習種別によって異なります。お問い合わせください。			玖珠町大字岩室216-6 ☎ 72-1989

農林課からのお知らせ

“玖珠九重地域水田農業推進協議会”

■玖珠九重地域水田農業推進協議会

住所 玖珠町大字帆足357-1（JA玖珠九重本店隣）
連絡先 ☎ 73-9277 FAX 73-9288

水田農業支援策の中心である本協議会は、平成19年度からJA玖珠九重本店に事務局を置くことになりました。

本協議会を中心に、JA・町・農業委員会・農業共済組合等関係機関・農業者が一体となり、地域全体の調整機関としての役割を果たし、地域の実情に合わせて水田農業の推進に取り組みます。





共助



南山田にある桐木八幡社で、第2回「しゃくなげ祭り」が4月22日にありました。昨年からはじめたこのお祭りは、地区内に公園のような憩いの場を作りたいと同地区住民が八幡社の周辺にしゃくなげを植え、開花がはじまったのを機に開催されたもの。今年はいくの雨の中での祭りでしたが、参加した地元住民約40人は今年もきれいに咲いたしゃくなげに魅せられながら、料理や時吟などの余興を楽しみました。植えられた約150本のしゃくなげは、八幡社の周りをピンクの花を咲かせ美しく彩っていました。

関係者は「農繁期を迎えるこの時期に、地区の皆さんに元気になってもらいたいと思う。この祭りが地域の活性化につながるようこれからも続けていきたい」と話していました。

今後は、淮園小学校の木タルの養殖池が近くにあることから、小学校から八幡社までの一帯を大きな公園のようにした

自助

共助

自律のまちづくりに向けて、「自助」・「共助」に該当する取り組みには、このマークをつけています。

News



Scrap book

各分野から寄せられたニュースを集めました。

九重の自然にほれほれ☆

5月6日、町内でサンアグリ（野矢）の企画した山野草探索会が行われました。当初、5月5日に予定されていたこの会は、前日の天気予報から開催日を1日延ばすこととなりました。にも関わらず、今年も県外からの常連客を含めた参加者や地元スタッフなど、総勢50名程度の大イベントとなりました。

サンアグリに集合した参加者たちは、その後早速、平家山周辺で自然探索。例年よりも若干時期が遅くなったことから、山菜の数も少ないだろうと話していましたが、それでも参加者の袋の中には自然の食材がいっぱい！キスミレやサクラソウを目で楽しんだ後は、新鮮な空気を胸いっぱい吸い込んでゆっくと満喫していました。絶滅危惧種の植物も多く生息するこの周辺は、まだ人の入っていない様子もあまりなく、参加



者たちも滅多にできない貴重な体験を楽しんでいました。2時間近くの自然を肌で感じた後は、採れたての山菜を早速でんぶらに。そして、タツツが準備した料理には、鶏飯や鹿や猪などの新鮮な焼肉、竹で炊いたご飯など珍しいものも。そんな豪華な料理を前に、参加者たちも箸がすすみ、会話が弾んで、交流を深めていました。

また、九重に暮らす自分たちよりも九重を愛しているのでは？という場面もチラホラ。参加者の一人は「これからも九重の自然を多くの人に教えていきたい」と話していました。サンアグリでは今回のイベントだけでなく、年間を通して様々な体験の場を提供することで、九重の自然、自然の大切さを感じてもらいたいとしています。



若い人の 励みになって

自励

町内川西在住の江藤鹿永さんが、「ブルーベリー」の
フランス刺しゅうを町へ寄贈しました。



SCRAP

今回の寄贈は、3月に行われた「高齢者の生きがいと健康づくり推進大会」での講師からの助言で思いついたもので、少しでも町のためになるなら、とちょうどその時編んでいた町の推進するブルーベリーの作品に決めました。縦横約50センチの額に納められた作品は、100色程度の刺しゅう糸を使い、4〜5ヶ月で完成しました。光の当たり具合や、花瓶の陰などが丁寧に表現されていており、写真と見間違えようがないようになっていきました。93歳になった江藤さん、80代からはじめた刺しゅう教室を「ポケ防止のためにはじめました」と言いながらも、「娘や孫のような生徒と一緒にすることで元氣になります」と嬉しそう。月に3回の教室に通いはじめて8ヶ月になります。教室のない日は毎日編み物をしているそうです。講師の先生も「教室のある日は誰よりも先に公民館で、準備をしているのでとても気の毒です。江藤さんのがんばりは若い人たちの励みにもなっているんですよ」と話していました。

この作品は、庁舎2階に上がってすぐの町長室の入り口に飾られています。普段なかなか目にするごとのない作品を見れば、きっと心が和むはず。そして、町内の公民館などで開かれている刺しゅう教室に足を伸ばしてみれば、素敵な趣味と新しい「家族」に出会えるかも知れませんね。

長生きしてよかった

90歳の通信簿



SCRAP

5月15日、国際ソロプチミスト玖珠支部（三池利江子会長）が役場にて、駒走松恵さん（南重良）に、「女性栄誉賞」を贈呈しました。

駒走さんは30年以上俳句の指導を行いつつ、これまで数多くの賞を受賞しており、先日も新聞社の読者文芸年間賞を受賞しました。また、長い間自宅近くの長野馬貞のお墓の掃除を続けることで、地域社会を豊かにするなどの功績が認められ今回の受賞となりました。

受賞にあたり、駒走さんは「この賞は誰でももらえるようなものではない。私にとっては、人生の通信簿をもらうようなものです。九重町に住んでいるということをしみじみと感じながら、これからもへその緒をしっかりと引き締めて生きていきたい」と、喜びを語ってくれました。坂本町長は「これまで、新聞などを通して、活躍を見てきました。これからも、文学活動などの素晴らしさを教えていって欲しい」と話していました。

駒走さんの健康の秘訣は「土にふれる」こと。90歳になった現在も自給自足の生活を続けているそうです。「土をあたると、元氣になれる」とうれしそうに話してくれました。「人の良いところだけを見てきた」という駒走さんには、いつまでも町民のお手本であり続けて欲しいものです。

ふるさと 故郷の温もり 九重の温もり

SCRAP



九重町田野出身の写真家、佐藤忠さん（北九州市在住）が自身の写真集「九重・四季の詩 ふるさと讃歌」を町に寄贈しました。佐藤さんは学生時代に始めたスナップ写真から、写真の魅力にとりつかれ、1990年に仕事を退職すると本格的に写真を撮り始めました。この写真集は平成10年から約10年間かけて町内の宿泊施設に泊り込みながら撮影したもので、故郷の田舎風景や長者原の野焼きの様子、九重連山の風景など約150点が掲載されています。今回の寄贈にあたり佐藤さんは、「国内外問わず撮影を行ってきたが、故郷には特別な思いがあります。この写真集を見ることで、九重町の素晴らしい自然や文化を見つめなおしてもらえれば」と話していました。

この写真集は、飯田中学校や大吊橋の売店に設置されており、今後は図書館（文化センター）などにも設置される予定です。

国民体育大会がおこなわれます!! 今年ハリハーサル大会が開催されます!



今月号より来年九重町で開催される第63回国民体育大会「ホッケー（フィールド）競技」、そして今年秋におこなわれるハリハーサル大会についてご案内いたします。

国民体育大会は、日本体育協会・文部科学省・開催地都道府県の三者共催で、都道府県対抗、各都道府県持ち回り方式で開催されているわが国最大の国民スポーツの祭典です。

◇九重町で開催される競技

ホッケー（フィールド）成年男子・成年女子

◇会場

九重町活きいきランド多目的グラウンド

◇開催期間

平成20年9月28日（日）～10月2日（木）

◇マスコット

めじろん（県鳥の「めじろ」をマスコット化）

今年10月20日（土）～24日（水）にかけて全日本社会人ホッケー選手権大会がハリハーサル大会として開催されます。

全国9つのブロック予選を勝ち抜いた成年男子24チーム、成年女子12チームの計36チームが社会人日本一を目指して、活きいきランド多目的グラウンドで熱戦を繰り広げます。九重町出身の岩尾幸美選手をはじめ北京オリンピック出場が見込まれる選手がたくさん来町、出場します。国内最高レベルの大会が今から楽しみです。町民あがての受け入れ、応援をお願いします。

来月は「ホッケー（フィールド）」とは？を取り上げます。お楽しみに！

お問い合わせは 九重町教育委員会 国体推進室
TEL：0973-76-3815
FAX：0973-76-3826

● ご存じですか？総合型地域スポーツクラブ！

皆さんはこんなことで困ったことはありませんか？？・・・

- 少子化でチームの編成ができない
- スポーツをしたいけど、気軽に楽しめる種目がない
- 学校にやりたい部活動がない
- 家族でスポーツをしたい

- 学校を卒業するとスポーツをする機会がない
- 競技思考のクラブには入りづらい
- 子どもたちにスポーツを教えたい
- このスポーツをみんなに広めたい

時代の流れと共に変わりゆくスポーツ形態
「これまで」

「これから」

単一種目
特定の年齢層
特定の仲間
限られた日程

多種目（みんながやりたい種目）

多世代（子どもから高齢者まで一緒に）

総合型地域スポーツクラブ
みんなのクラブ

自主運営（みんなの会費で）

いつでも（やりたいときにやれる）

九重町では平成20年4月の設立に向け計画を進めています。現在、毎週水曜日に行っている「バドミントン教室」もその一環です。

問い合わせ 生涯学習課 76-3823

夢への架け橋



藤原いくろうさん

藤原いくろうさんのコンサート『夢への架け橋』が、4月27日の夜、九重文化センターで行われました。藤原さんは現在、テレビドラマや映画の音楽を担当するなど大変活躍されています。今回は、藤原さんのオーケストラでも活躍中の、チェリスト友田唱さんにも来ていただきました。今回で3度目となる、このコンサートはミュージカル『星生山の星太郎』の音楽を担当したことがきっかけとなり、九重町民劇場主催で行われたもので、2年ぶりの開催となりました。コンサートでは10曲程度披露し、アンコールでは町民劇場の方と一緒に『星生山の星太郎』など計2曲を合奏しました。また、コンサートの中で「今度は大吊橋の上でコンサートをしたい」と、仰天発言も飛び出しました。

スクールコンサート

同日には、一昨年の野上中学校に続き、今回は飯田中学校にてスクールコンサートが開かれました。生徒が楽しめるようにと、夜のコンサートとは



多少構成を変え、自分の担当した映画やドラマの主題歌の演奏、生徒たちとの連弾を行い、1時間程の演奏にも生徒たちは真剣なまなざしで聞き入っていました。また、いつもは大きなコンサートホールで演奏している藤原さんも、この日はやはり100名弱という「観客」に、いつもと違った緊張感があつたようです。

今回で2度目となる町内の学校でのミニコンサート。一小・中あわせて、あと8校あるので、最低8回は来ないといけませんね」と嬉しい一言を飛ばしてくれました。

6月のハート降る♡このえ

コンサートに感動した「ハート降るメンバー」

めくもりをつなげるコンサート
4月27日、九重文化センターで感動いくろうさんのコンサートが開かれた。いくろうさんのコンサートは久しぶりで、演奏を聴いてお楽しみしていた。演奏が始まると、なんともいえない気分になっていった。聞き覚えのある曲が多かったのも手伝い、ピアノの調べに心が癒されていくのがわかった。

いくろうさんのピアノも素晴らしいが、それと同様に人柄に温かさを感じた。コンサートや演奏会に行けば訪ずる人の話術に引き込まれ、その人の温かさに浸ることができる。堪能されている人のリップサービスに驚かされるというところはよくあることだろう。でも、いくろうさんは少し違う気がする。それは話の端々に、九重町のことが好きなんだなということを感じられるから。『夢』大吊橋のことも町民演劇が取り組んだミュージカルのことも、機やカキを楽しく話してくれる。同じ町民の

話を聞いている感覚さえ覚える。ここがほかの人と違う点なのだろう。

後日、いくろうさんのブログを見た。コンサートや九重町の町民演劇の仲間とのことなど、書き綴られていた。そこからいくろうさんの温かさを感じさせられた。

今回のコンサートの主催は九重町民劇場と聞いた。藤原いくろうさんという人の温かさを、九重町につなげる努力をしている九重町民劇場のみなさんの、地道な努力に心から敬意を表したい。私は九重町民劇場のメンバーではないが、文化活動は町づくりの一つの柱として、重要な意味を持つと考えている。自分たちの助けのためではなく、町民へ向けて文化を広げていくことは、本当に意義深いことである。また、楽しいことでもある。今回こんなコンサートが有志の手で開けるといつかここで、九重町の温かさと温かさを感じた。

「お茶の間エッセー」募集

目的 社会、文化などに関する諸問題をテーマに、大分県内在住の女性からエッセーを募集し、大分の文化の向上に寄与する。

募集テーマ 「ありがとう」

応募資格 県内在住の満15歳以上の女性
(国籍は問いません)

枚数 400字詰め原稿用紙5枚以内
(1601字以上2000字以内)

締切 平成19年7月31日〇〇

応募先 〒870-8605 大分市箱内町3-9-15

大分合同新聞社「お茶の間エッセー」係

問い合わせ 九州電力株式会社

☎ 097-536-4130

ナイター管理人が変わりました。

各小・中学校のナイター管理人のお知らせです。

新たに、野上中学校の管理人に日野二憲さん(寺田)が委嘱されました。各ナイター管理人は以下の通りです。

遠江 清美	76-3423	東飯田中
日野 二憲	77-7828	野上中
田川 勉	79-2402	飯田中
武石 定勝	78-8603	南山田中
穴井 一美	78-9706	准園小

なお、申込みの際は事前に各学校への予約が必要になります。

問い合わせ 生涯学習課 ☎ 76-3823

全国スポーツ大会等出場助成事業

九重町教育委員会では日常の練習の成果を発揮し九州大会や全国大会などに出場する場合、地域スポーツの振興と地域の活性化を推進し、九重町を広く県外にPRすることを目的とした助成を行っています。対象となるのは、小学校、中学校、高等学校、一般及びスポーツクラブに所属し、選手として団体又は個人競技に出場する町民の方です。申請される場合は大会出場前をお願いします。

申し込み・問い合わせ 生涯学習課 スポーツ振興グループ ☎ 76-3823



● 身体障がい者巡回相談会のお知らせ

- 1 日時 平成19年7月6日(金)
受付 午前9時30分～正午まで
検査、診察 午前10時から

2 場所 九重町保健福祉センター ☎76-3838

3 内容

■対象者

- ①新たに身体障害者手帳の交付を受けたい方、又は既に所持している身体障害者手帳の等級を変更したい方
- ②義肢、装具、車いす及び補聴器等の補装具の給付を受けたい方
- ③補装具の適合判定を受けたい方（予約制ですので7月2日までにふれあい生活課までご連絡をください。）
- ④その他身体障がい者福祉に係る各種制度等の相談をしたい方

■診察科目

①肢体不自由

別府発達医療センター 整形外科 福永 拙

②聴覚障がい

玖珠耳鼻いんこう科医院 耳鼻咽喉科 野北 麗之助

※担当の医師は、当日の都合により変更になることがあります。

4 その他

①既に身体障害者手帳をお持ちの方は、当日持参してください。

②診察の際に参考となる診断書、レントゲン写真、補装具等をお持ちの方は、当日持参してください。

③「聴覚障がい」については、午前中に聴力等の測定をし、該当の可能性がある場合は、午後から医師による診察を受けることとなります。

④当日の診察及び診断書に係る経費は、無料です。

- 5 問い合わせ先 九重町役場 ふれあい生活課
福祉グループ ☎76-3802

あなたの年金記録をもう一度チェックさせてください

～被保険者・年金受給者の皆様へ～

厚生労働省・社会保険庁・大分社会保険事務局

年金記録をめぐる問題については、大変ご心配をおかけしておりますことを、心よりお詫び申し上げます。

社会保険庁では基礎年金番号にまだ統合されていない年金記録も、大切に保管しています。

○ 年金記録問題への新対応策を進めます。

- 被保険者・年金受給者の皆様には、基礎年金番号に結びつけられている加入履歴を、順次送付します。
- 5000万件の記録を、被保険者・年金受給者の記録と、突き合せ、未統合の記録がある可能性のある方には、お知らせします。

◆ お問い合わせは下記までお願いします。

1. 社会保険事務所の専用窓口にお問い合わせ下さい。

● 日田社会保険事務所

受付：平日 8：30～19：00、毎月第2土曜日 9：30～16：00

〒877-8585 日田市淡窓1-2-75

電話：0973-22-6174 / ファックス：0973-23-6849

2. お電話でのお問い合わせは、下記の専用ダイヤル（24時間土日も受付）もご利用いただけます。

● フリーダイヤル 0120-657830

3. インターネットのID・パスワード方式による年金加入履歴の取得をご利用ください
(<http://www.sia.go.jp>)

<上記記事の掲載内容についてのお問い合わせ先>

日田社会保険事務所 〒877-8585 日田市淡窓1-2-75 ☎0973-22-6174 FAX 0973-23-6849

麻しん(はしか)にご注意ください！

保健

関東地方を中心に10代20代の麻しん感染が増えており、日田玖珠地域でも成人麻しんの患者さんが報告されました。今後も麻しんの感染にご注意ください。

Q1 麻しんの症状は？

ウイルスによるもので感染10日後に38℃程度の発熱やカゼ症状が表れ、その後2～3日して39℃以上の発熱とともに発疹がでます。典型的な症状は①発熱②全身性発疹③咳や鼻水、目の充血などです。合併症として脳炎や肺炎、中耳炎を発症することがあります。また、一度ワクチン接種を受けている方は潜伏期間が長く、典型的症状が出ないこともあるため、感染拡大へとつながりやすいので、医師に相談することが必要です。

Q2 治療は？

特別な治療はなく、症状を軽くする対症療法や、合併症に応じた治療になります。

Q3 予防法は？

速やかにワクチン接種を行うことです。ただし、右記の定期予防接種の対象のお子さんは早めに接種しましょう。それ以外の方は任意接種（法に基づかないもの）となり個人負担になりますので、かかりつけの医師に相談しましょう。

定期予防接種対象者（個人負担無料）

第1期	生後12ヶ月以上24か月未満のお子さん
第2期	小学校就学前1年間にあるお子さん

※麻しん風しん混合（MR）を1回ずつ接種します。風しんにかかったことのある場合は麻しん単独のワクチンの接種になります。（麻しんにかかったことのある場合は風しん単独のワクチンの接種になります。平成18年4月より麻しん風しんの抗体低下を防ぐのと、未接種者を減らすために2回接種になりました。）

ワクチンが不足
していますので、
医療機関にお問い合わせください。



担当 課：ふれあい生活課
問い合わせ先：保健センター ☎ 76-3838

👉 たばこのこと知っていますか。

たばこの煙には有害物質がたくさん！

たばこの煙の中には、約4,000種類以上の化学物質が含まれておりそのうち有害物質は約200種類、発がん性物質は約40種類も入っています。

主な有害物質

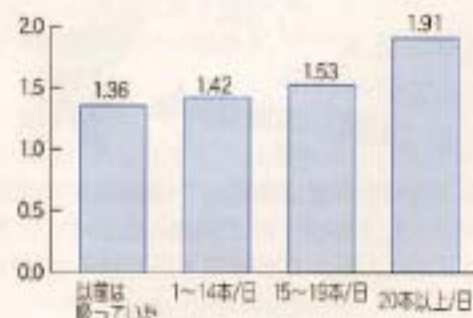
- ニコチン：血管を細くし、心臓に負担を掛けたりします。
- タール：ガンの原因になります。
- 一酸化炭素：血液中で酸素が運ばれるのを邪魔し、息切れスタミナ不足を起こします。



たばこは周りの人にも迷惑をかけます。

直接たばこから吸い込む煙（主流煙）よりも周りで吸う（副流煙）は有害物質が多く、肺がんや喘息にかかりやすくなっています。

*夫の喫煙本数別に見た
たばこを吸わない妻の
肺がんの危険度



飯田高原診療所の担当医師

飯田高原診療所の診療体制は、右記のとおりです。都合により、医師の交代や休診することがあります。

わからないことがありましたら御連絡ください。

飯田高原診療所 ☎ 79-2138

	月	火	水	木	金	土
午前	井上 医師	小中 医師	井上 医師	明石 医師	井上 医師	小中 医師
午後	井上 医師	休診	井上 医師	休診 ただし 第2木曜日 皮膚科 市川医師	井上 医師	

こころみんかん



九重町中央公民館
☎ 76-3888



良く効きます。

文化センターを中心に展開している健康運動教室が人気です。ストレッチ中心の健康体操やウォーキング、硬式テニスなど5種類ほどのメニュー。自分の体に合ったものを選びできます。シェイプアップもそのひとつ。準備体操の後、軽快な音楽に合わせて約30分ぶっ続けて体を動かします。時には「ヤッ！」

と声を出したり実際に楽しそう。参加者は体脂肪が減るなど、ほとんどの人が効果を実感。「肩こりが消えた」や「風邪をひかなくなった」という声も聞かれました。その中の一人は「一人だとなかなか続かないけど、みんなと一緒にがんばろうという気持ちになりました」。

健康運動教室の講師の一人が山本幸雄さん。教室が始まった8年前からずっと携わっています。参加者からは「わかりやすく、楽しい」だけでなく、「トークも面白いと評判です」。「続かないと意味がないので、楽しくかつ効果があるものになるようにしています」。

そう話す山本さんが持っているのが健康運動指導士という資格。実はこの資格をもち続けるのはかなり大変。5年ごとに切り替えなければならず、そのために常に新しいことを勉強しなければならぬそうです。その成果か、6月からリラクゼーションというメニューが新たに加わりました。これは体と心をリラックスさせ、自律神経機能を高めることで、副交感神経とのバランスを保ち、不眠などの悩みを解消しようというもの。「心のほうからも攻め込みたい」という山本さんの守備範囲の広さが伺えます。

「でも、やりすぎて、こちらのほうが調子悪いですわ（笑！これは冗談）。それはともかく、みなさんが一生懸命やっている姿に、私のほうが元気をいただいています」。

現在は日中のみの開催ですが、夜間も検討してみたいとか。

さて、1時間半のシェイプアップ教室を終えたみなさん。一緒に「すっきりしました」とすがすがしい表情。その傍らで最近通いだしたという若い人。日ごろの運動不足がたたり「ガタガタです（笑）」。

健康運動教室に年齢は関係ありません。いつでも、だれでも、いつからでも気軽にどうぞ。

「大地讃頌(さんしょう)」の歌声を夏の夜の九重に。

サマーミュージックフェスティバル
参加(出演) 応援者募集



福岡星陵高校管弦楽部とプロのミュージシャンによるコンサート「サマーミュージックフェスティバル」が今年も8月5日に行われます。

このコンサートで、「大地讃頌」をはじめとした混声合唱曲「土の歌」を歌ってくれる方を募集します。昨年は県内各地から約100人が集まりました。今年の目標は200人。ぜひ応援をお願いします。

- ★申し込みは所定の用紙で7月10日(火)までに九重文化センターへ
- ★合唱への参加費はかかりませんが、楽譜(1,850円程度)を各自でご用意いただけます。入手方法についてはお問い合わせください。

問い合わせ:九重文化センター ☎ 76-3888

文化センター健康運動教室



講師
健康運動指導士
山本幸雄さん
フィットネス
インストラクター
山本清美さん

いつでも、だれでも、いつからでも気軽に参加できます。

- *参加は無料です。当日受付で、事前の申し込みは不要です。
- *雨天の場合は、テニス・ウォーキングは体育館で行います。
- *体育館・武道場は室内シューズ、テニスは硬式ラケットが必要ですので、各自でご用意ください。
- リラクゼーションは体と心をリラックスさせ、自律神経機能を高めます。運動が苦手な方はこちらに。
- 健康体操はストレッチが中心。運動の初心者はこちらから。
- *都合により中止になる場合もあります。

問い合わせ:九重文化センター (☎ 76-3888)

教室名	時間	場所	日付			
			7月			
リラクゼーション	9:00~10:00	武道場	4	11	18	25
シェイプアップ	10:30~11:30	武道場				
健康体操	9:00~10:00	武道場	5	12	19	26
健康体操	10:30~11:30	飯田公民館				
ウォーキング	9:00~10:00	文化センター前	6	13	20	27
硬式テニス	10:30~11:30	テニス場				

図書館だより

ほんの森 6月号

図書館開館時間
平日 10:00~18:00
土・日 9:00~17:00
月・祝 休 み



★入試にも出ています★

突然ですが、これは何の順位だと思いますか？

1. 重松 清 2. あさのあつこ 3. 伊集院静
4. 養老孟司 5. 日高敏隆・・・

正解は、最近の中学入試の国語の問題によく出る作家の順位がそうです。(朝日新聞4/18)

他に、森絵都、池田晶子、小川洋子、川端裕人らも上位にランクインしています。記事には、入試問題の中でも小説家の世代交代が進んでいる、とあります。ここに名を連ねた作家たちは、九重町図書館でも人気です。しかも、老若男女問わず。そういえば自分が子どもの頃とくらべ、最近は大人の読む小説と子どもの読む小説の境界がはっきりしなくなっている、と感じています。上記の作家たちも、大人向けにも、子ども向けにも作品を書いているし、どの世代からも広く読まれるような作品を書いています。親子で同じ本を楽しむ機会も増えているのではないのでしょうか？

また、入試によく出るということは、こうした小説は国語の教科書にもよく採用されている、と言ってもいいでしょう。中学生や高校生が、教科書の中ではじめて作品に出会い、その出会いを入り口にして、気に入った作家の作品を読むようになってくれたら嬉しいです。

こうした時代の流れをうまく捉えていると思うのが、文藝春秋社刊の「はじめての文学」シリーズ(全12巻)。人気の作家12人の、年少者向け作品集。いいな、と思うのは作家自らが自分の作品を選んでいること。字も大きく行間もゆったりして読みやすい。現在、村上春樹、村上龍、吉本ばなな、宮部みゆき、宮本輝、浅田次郎が図書館に入っていますが、刊行され次第順次入れる予定です。親子で楽しんでいただくと嬉しいです。

しかし、いくら入試や教科書に採用されているといっても、勉強やテストの点を上げるために子どもたちに本を読み、とは言いたくありません。あくまでも、読書を楽しんでほしいと思います。

やはり人気の作家、川上弘美さんが、著書の中で以下のように書いています。全く同感ですので、最後に引用します。

「子供の本離れについていわれる昨今だが、本を読むことのつらさをあのとき実感した身としては、学校の指導や読もうとしない子供自身を責める気には毛頭ならない。ただ、本の面白さと出会うごよう幸が多くの子供の上に訪れますように、願うばかりである。そうじゃないともったいないよ、と強く念じつつ。」



新刊・新着図書案内

～紙幅の関係で紹介はごく一部だけ。他の本は図書館でお待ちしてます～



《児童書》

だじゃれどうぶつえん
だじゃれすいそくかん
だじゃれしよくぶつえん
昔のくらしの道具事典
世界一おいしい火山の本
12歳の文学

中川ひろたか
中川ひろたか
中川ひろたか
小林克監修
林信太郎

その他

《一般書》

人生を変える言葉 ありがとう
21世紀仏教への旅 朝鮮半島編
裁判官の爆笑お言葉集
コレステロールに薬はいらない！
つっこみ力
田中宥久子美の法則
毎日おいしい無免許の雑穀パン
いつも、ふたりで ぼーさんがじーさんに作る食卓
世間遺産放浪記
クワタを聴け！
九重・四季の詩
白川静さんに学ぶ漢字は楽しい
よろずや平四郎活人剣 上下
眉山

野坂礼子
五木寛之
長瀬昭輝
浜六郎
パオロ・マッツァリーノ
田中宥久子
未来食アトリエ・園編
阿西克明
藤田洋三
中山康樹
佐藤忠写真集
小山鉄郎
藤沢周平
さだまさし

海

貧国の光景
水上のバッサカリア
小学生ママのしんぱい百科 家庭編
おおいの家たち WSE2007
世なおしトークあれこれ

《紙芝居》

ロボット・カミイ
オバケちゃんとおこりんぼママ

《ビデオ・DVD》

プロジェクトX 第9期1~10
その時歴史が動いた/時代のリーダーたち編1~5
ロード・オブ・ザ・リング 王の帰還 前・後編

《参考図書》

大辞林 第三版
現代語から古語を引く辞典
ルミナス英和辞典 第2版
六法全書平成19年版

小川洋子
曾野綾子
海野澄
成田京緒子
美輪明宏
その他

古田足日
松谷みよ子
その他多数

NHK
NHK
その他多数

松村胡編
芥生公男編
小島義郎編
有斐閣
その他

お知らせ

絵本のおよみかせ会の時間が午後から午前に変更になります。毎月第3土曜日 10:30~11:00になります。小さいお子さん連れのお母さんたちも、お気軽に遊びに来てください！

上妻宏光「生一丁！」Tour 2007

～古典曲、そしてアコーディオンとのコラボレーション

7月21日(土) 九重文化センター 19:00 (18:30開場)

チケット3,500円(当日4,000円) 発売中

*未就学児の入場はご遠慮ください。

文化センター自主事業

上妻宏光は、「津軽三味線の新たな可能性」を追求する一方、自らのルーツでもある津軽民謡や伝統への敬意の念からこの「生一丁！」ツアーを行っています。今回はアコーディオンとのコラボレーションを展開、臨場感あふれる津軽三味線の迫力を体感してください。

問い合わせ：九重文化センター ☎ 76-3888

「ダメ。ゼッタイ。」

～シンナー・覚せい剤・大麻など
薬物乱用のない社会環境づくりを～

大分県では、6月20日(水)から7月19日(木)までの1ヶ月間を薬物乱用防止の強化月間として『ダメ。ゼッタイ。』普及運動を実施します。

県内でも、シンナーなどの乱用により少年たちが検挙・補導されるなど深刻な状況になっています。

あなたの身近に迫っている薬物乱用の恐ろしさを認識し、「ダメ。ゼッタイ。」の合い言葉のもと、薬物乱用防止の輪を広げましょう。

大分県・大分県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会

「介護職員基礎研修」受講者募集

このチャンスにあなたの介護技術を高めませんか!!

応募資格 ヘルパー1級課程・2級課程修了者が対象です。

研修期間 平成19年9月12日(水)～平成20年3月19日(水)

定員 50名(先着順)

費用 58,000円～80,000円(コースにより異なります)

※この研修は一定の条件のもとで費用の還付が受けられます。

問い合わせ (財)介護労働安定センター大分支部

☎ 097-538-1481



消防設備士試験準備講習の開催

消防設備士試験の受講者を対象に「消防設備士試験準備講習」を実施します。

日時 平成19年7月22日 9:30～16:30

受付期間 7月12日(金)まで

申込書の交付 各消防本部(局)、消防試験研究センター、当協会

申込書提出先及び問い合わせ先

(財)大分県消防設備安全協会 ☎ 097-537-3125

平成19年度消防設備士試験

日時 平成19年9月2日(日)

場所 日本文理大学(大分市一本1727)

願書の配布 県消防保安室、県下各消防(局)本部、(財)消防試験研究センター大分県支部

受付期間 平成19年7月18日(水)～26日(木)

願書提出先 (財)消防試験研究センター大分県支部
☎ 097-537-0427
〒870-0023

大分市長浜町2-12-10 昭栄ビル2F

宅地建物取引主任者資格試験

試験日時 10月21日(日) 午後1時～午後3時

(登録講習修了者は、午後1時10分～午後3時)

試験会場 受験申込み受付の際、指定します。

受験資格 誰でも受験できますが、県内在住の方に限ります。

試験案内等 郵送申込み試験案内の配布期間

7月2日(月)～7月31日(火)

試験案内配布場所 県庁交友会、県各土木事務所

受験申込み受付期間

郵送申込み 7月2日(月)～7月31日(火)

インターネット申込みは期間が短くなっています。<http://www.retio.or.jp>

問い合わせ 県庁交友会 ☎ 097-536-3960

試験準備講習会開催案内

平成19年8月26日に実施されます火薬類取扱(製造)保安責任者試験のうち、甲種・乙種取扱保安責任者試験受験者を対象とした準備講習会が、下記の日程で実施されます。

詳しいことについては下記まで問い合わせください。

問い合わせ (社)大分県火薬類保安協会

☎ 097-534-0771

日程 8月2日(木)～3日(金) 9:30～受付

火薬取締法に基づく各種資格試験の実施

試験の種類 各種(甲種・乙種・丙種)火薬類取扱保安責任者試験

試験日時 平成19年8月26日(日) 13:00～

試験場所 大分大学(大分市大字旦野原700)

願書提出期限 平成19年6月26日～7月5日

問い合わせ先

(社)全国火薬類保安協会 大分県試験事務局

☎ 097-534-0771

試験案内・受験願書等請求先 同上

(郵送希望の場合は返信用切手140円分を同封の上、請求してください。)

国家公務員採用Ⅲ種試験の実施について (高校卒業程度)

人事院では、高等学校卒業程度の試験として、「平成19年度国家公務員採用Ⅲ種試験」を実施します。

受験資格

昭和61年4月2日～平成2年4月1日生まれの人

申込受付期間 6月26日(火)～7月3日(火)

第1次試験日 9月9日(日)

【九州地区では9都市で実施】

問い合わせ先

人事院九州事務局

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1

☎ 092-431-7733 Fax 092-471-0565

ホームページ <http://www.jinkgo.jp/>

なお、税務については最寄の税務署でも結構です。

平成19年度甲種防火管理講習の実施 (新規受講者対象)

日時 平成19年7月26日(木)・27日(金)
9:00~16:30

場所 日田市中部公民館
日田市中央1丁目(日田市民会館横)

受講定員 60名(定員になり次第、締め切ります)

受付期間 平成19年7月2日(月)~20日(金)
(土・日曜日・祝祭日を除く) 8:30~17:00

受講料 4,500円(テキスト代含む)

申し込み及び問い合わせ先
玖珠消防署予防係 ☎ 72-2141

「民事介入暴力集中相談所」の開設

とき 平成19年7月20日(金) 午前10時~午後4時

ところ コンバルホール 3階301会議室
(大分市府内町1丁目5-38)

料金 無料

方法 暴力団等が関係した被害や不当な要求などの困り事について、弁護士、暴力団担当警察官及び暴力追放相談委員が、面接又は電話による相談に応じます。

相談の秘密は守られます。
当日の相談電話は、☎ 097-538-4704
また、通常の執務時間中も上記連絡先にて受付けています。
~暴力団が絡んできたら、早い相談が解決の決め手です~

「Accessの短期講座」の実施

日時 平成19年7月28日(土)~29日(日) 2日間
両日とも午前9時~午後4時

場所 大分県立日田高等技術専門学校

内容 Accessの利用方法とデータベースの基礎など

受講料 無料

対象者 企業等に在職しており、Excelの操作のできる人

募集期間 7月2日(月)~7月20日(金)まで必着のこと

応募方法 往復ハガキの往信部に、応募者の①住所、②氏名、③年齢、④勤務先の名称、⑤所在地、⑥電話番号を記入し、返信部に郵便番号、住所及び氏名を記入のうえ下記へ直接送付のこと。

応募先 〒877-0084 日田市朝日ヶ丘576-10
大分県立日田高等技術専門学校 ☎ 0973-22-0789

小型ガス瞬間湯沸器を使用されている皆様へ

- ◆必ず換気をして、一酸化炭素中毒による死亡事故を防ぎましょう。
- ◆最近、換気不良により、小型ガス瞬間湯沸器での一酸化炭素中毒による死亡事故が発生しています。
- ◆物が燃えるには、新鮮な空気が必要です。十分な換気をしなければ、空気が不足し、一酸化炭素が発生します。
- ◆閉め切った4畳半で小型ガス瞬間湯沸器を燃焼すると、約20分で致死量の一酸化炭素が部屋に充満することもあります。
- ◆一酸化炭素は無色無臭です。頭痛や吐き気で異常に気づいた時には、手足がしびれて動けず、手遅れになって死に至る場合もあります。
- ◆必ず換気をしてください。経済産業省からのお願いです。

知っていますか？建退共制度

この制度は、建設現場で働く方々のために、「中小企業退職金共済法」という法律により国が作った退職金制度です。

事業主の方々は、現場で働く労働者の共済手帳に働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

加入できる事業主 建設業を営む方
対象となる労働者 建設業の現場で働く人
掛金 日額310円

特長

- ◎国の制度なので安全、確実、申し込み手続きは簡単です。
- ◎経営事項審査で加点評価の対象となります。
- ◎掛金の一部を国が助成します。

- ◎掛金は事業主負担となりますが法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。
- ◎事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

ホームページ「建退共」に、退職金の試算・パンフレット請求等、建退共制度の知りたい情報が記載されています。ぜひ、アクセスしてご覧ください。

HPアドレス <http://www.kentaikyo.taisyokukinuso.jp/>
詳しいことは、建退共大分支部へお問い合わせください。
☎ 097-536-4800



今月の 年金相談

日時 6月27日(水)10:00~15:00
場所 九重町役場1階・101会議室

今月の納税

納期限7月2日

【国民健康保険税】(仮算定)
【町県民税】(第1期)

九州電力・関係会社を装った「調査・点検・工事等」にご注意ください。

詐欺・窃盗事件発生！

最近、九州電力の社員や関係会社を装った2人組が高齢者宅を訪問し、「お宅は漏電している」「すぐに修理をしないと危険だ」などの名目で現金をだまし取ったり、室内から金品を盗んだりする手口の詐欺・窃盗事件が、日田市内及び玖珠町内で相次いで発生しています。

九州電力は、関係会社に委託し、屋外の引込線・計器の

工事や屋内の調査等を行っていますが、その場で現金を請求することはありません。

不審者が来た場合は？

九州電力や関係会社の従業員は、必ず「社員証」や「工事者証明書」など身分証明書を携帯しています。不審に思われた場合は、身分証明書の提示を求めてください。

警察からのお願い

不審者と思ったら車両ナンバーを覚えて連絡してください。

玖珠警察署 ☎ 72-2131

九州電力(株)日田営業所

☎ 0120-986-502 (通話料無料)



窃盗・詐欺事件警戒中
玖珠警察署・九州電力

今回、「防犯ステッカー」を作成し、広報紙と一緒にお届けしています。玄関先等に貼付し、不審者の訪問に注意してください。

このえ 時間旅行

ふるさと再発見 152

地名を歩く 右田あれこれ(6)

九重町教育委員 甲斐素純

が出され、野上資直の證人としての上府を命じている。つまり小田重成の證人には野上資直が、同資直の證人には森朝通がなっている。

更に翌八年三月二十七日付の大夫頼泰書下では、帆足余一郎通俊の軍功證人として資直が、来月十日までに博多へ参向するようにともある。軍功の確定が仲々進まなかったことがわかる。

鎌倉中期の蒙古襲来・元寇に関して右田氏が登場するが、その後右田氏は伝存史料の關係もあつて、史上にあまり出てこない。そして再び確実な史料でわかるのは、貞治二年(一一三六三)十二月の、「右田盛直目安状写」である。それに依ると右田孫太郎盛直は、御恩不足により召上げられた由布院山崎名の替を、沙汰せられんことを請うている。由布院内の山崎・石松兩名は、「故竹中禅門御時」から拝領、知行してきたが、禅門が他界してより山崎名(由布市湯布院町川南)を召上げられた。この竹中禅門とは、大友二代親秀の二男戸次重秀の四男竹中掃部頼直と思われる。頼直は、

戸次庄の内竹中(大分市大字竹中)や、由布院内に所領を分与された。

残りの石松名は、土貢僅かに二十貫文の土地で、山崎名の替として何らかの土地を御計りいただいたと訴えている。私盛直は、故禅門の時より当代に至るまで孝公忠勤を勵んでいる。仍つてその証拠として、禅門よりの書状を披露するので、早やかに御計りいただいたきたたく、目安状を差し上げますとある。

右田氏の内のある一族は、南北朝時代湯布院盆地に進出していた。先の書状の差し出し者は「盛直」で、蒙古襲来時は右田盛明であり、恐らく「盛」を家の通字として勘襲していたものと思われる。



森三郎へ軍功の證人として出頭するよう命じた文書

蒙古襲来、つまり弘安の役後の弘安七年(一一八四)六月十九日付の、野上太郎(資直)あての大夫頼泰書下では、山田郷山階村の地頭小田左衛門尉重成の軍功證人として、その子細を尋ねるため、今月中に上府するようにとある。大友氏の本拠府中(大分市)へ出頭するようにとある。但し、要害警固番に指合えば、その隙をぬって参府せよともある。

また同日付で帆足郷森村の地頭森三郎(朝通)にも書状

歳時記

季節

7月号

「緑陰」

「汗」「履寝」

8月号

「日傘」「バラソル」

「滝」「盆」

7月25日締切

8月26日締切

今月の季節

「紫陽花(あじさい)」

「青田」「夏の蝶」

あじさいの朝餉に匂ふ宮の森
明星の明りを帰る青田道

夏の蝶孫の帽子のリボンかな

紫陽花の名所となりし宝宮

紫陽花を引き寄せ甘き香にひたる

紫陽花に住家求めてかたつむり

青田中背筋伸ばして老の道

農機音あつと云う間の青田かな

筑後路や三日見ぬ間の青田かな

見わたせば流うつ風の青田かな

夏の蝶羽を休めて一文字

疲れたか葉陰に夏の蝶親子

一人居に元気ですかと夏の蝶

飛んで美したたんでも美し夏の蝶

「あじさいの朝餉に匂ふ宮の森」
数千本のあじさいの園む宮守の
茶の間です。から、「明星の明り
を帰る青田道」宵の明星が青田
に光る。「夏の蝶孫の帽子のリ
ボンかな」夏の蝶の美しさの表現
が面白い。彼、表現が季節を旨
く引き立てており、又季節が句
を引き立てている。

選者 麻生 良昭

このコーナーは町民どなたでも
応募できます。ハガキに作品名
と住所、氏名、電話番号をお書
きのうえ企画調整課広報グルー
プまでご応募を、なお、応募作
品は返却しません。

- | | |
|----|-----|
| 甲斐 | 和子 |
| 清竹 | 勇藏 |
| 森高 | マサヨ |
| 穴井 | 久美子 |
| 岩尾 | 奈加 |
| 松本 | まち子 |
| 佐藤 | 節代 |
| 井上 | マキ |
| 湯浅 | 加代子 |
| 原田 | 孟一 |
| 藤澤 | 節子 |
| 玉井 | 多喜子 |
| 佐藤 | 修正 |
| 伊東 | 匡子 |
| 選者 | 吟 |

添削がありますのでご了承ください。 広報

幸せになるひび



No.137

「父の日」

六月、第三日曜日は、「父の日」。
五月の「母の日」と比べると存在が少し
うすいのは不思議ですね。

父の存在は、とても大きいのに。

「父の日」の思い出、子どもの頃、六月
の第二日曜日も父が朝から、そわそわして、
家中に聞こえるくらい大きな声で「今日
は、何の日かー」私たちは「はて？何の日
だっけ？」「今日は父の日だろう？」「父の
日は来週じゃない」みんなで大笑い。忘れ
られない、よい思い出です。

そんな大好きな父も85歳、高齢になりま
した。私もういい年齢ですもの、あたり
まえですね。(笑) いつまでも元気で！
と思います。

先日、高齢者の人権「自分らしく生きる」
と題して、人権問題学習会が隣保館で行わ
れました。高齢者が住みなれた地域で、い
つまでも、生き生きと、こころよく、その
人らしく、生きていけたら！
どうあつたら幸せか？

それぞれに、その人にできること、した

いこと、みんなちがってあたりまえ。
心おだやかに、又、いきがい、を持つ
ことの大切なことを学びました。

高齢になると、いろいろな変化が現れま
す。体の変化、環境の変化など私の父も
耳が聞こえにくいため、電話の応対や訪問
者との対話が大変だと言います。電話をし
ますが、手紙やファックスを、よく出しま
す。母が亡くなり、環境も大きくかわりま
した。まだ一人で大丈夫と、遠くで一人暮
らしをする父の頑張る姿に最敬礼。

父の日には家族で父のもとへ、笑顔と感
謝を届けたいと思います。

「年寄笑うな己がゆく道」学習会の時に
言われたことばです。そうなんです。みん
な年をとっていくんです。私はどんなふう
に年を重ねていくんでしょう。目標「かわ
いのおばあちゃん」そのために、今、自分
つくり頑張ります。

高齢者の方は、人生の先輩です。いろい
ろな事を学びたいと思います。
いろいろな事を話したいと思います。伝
えてくださいね、私たちに。
よろしくお願いします。

隣保館人権啓発指導員 安藤千恵美



とげなっちゃん? つりばし通信 VOL.1 ギネスに挑戦!?

なんと、102歳のご長寿さん来場!!



6月5日、福岡県春日市からお訪しの亀野角次さんと警備員との間で交わされた何気ない会話。その内容はというと、亀野さんの年齢について。明治38年9月

20日生まれの102歳というから驚き!

100歳を超えるお宮さんは珍しく、スタッフの間でも「橋を渡ったお客様の中では最高齢では?」という声も上がっていました。

亀野さんは今回、地元の老人会のみねさんとお越しで、昨日は宝泉寺温泉に泊まれ、この日はあいにくの曇り空でしたが、橋の上からの景色を十分堪能されたようでした。

九重“夢”大吊橋

6~9月の受付時間
8時30分~17時30分まで

5月末までの入場者数 1,385,434人

5月の入場者数 251,227人

ドーンと 当てにゃ〜



今年のサマージャンボ宝くじは、億万長者が126人!そして、当たり実感のある小額賞金も豊富に!

- 4等 30万円×4,200本
- 5等 5万円×42,000本
- 6等 1万円×420,000本
- 7等 3,000円×4,200,000本

発売期間は平成19年7月19日(木)から8月7日(火)まで!

※通信販売で買うこともできます。

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

7月

町長と語る
ふれあいタイム

7月28日(第4土曜日)

午後6時~午後9時(夜間開催)

場所は町長室です。お気軽においでください。

注:7月14日(第2土曜日)については都合により中止します。

人の動き

5月1日~5月31日届出分

人口と世帯

人口	11,337人	(-20)
男	5,368人	(-17)
女	5,969人	(-3)
世帯	3,919	(-1)

()は前月との増減

(敬和路)

出生

おめでとございます

おなまえ	性別	保護者	行政区
赤峰 りら	女	慎吾	湯坪下
岩尾 健琉	男	孝宏	寺田
梅木 彩	女	信男	引治一

弔慰

お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
江藤 マサエ	94	野倉
大村 光文	84	桐木一
小野 角人	79	青山住宅
金田 頼子	72	川上一
辛川 豊壽	72	恵良団地
伍藤 一巳	82	栗野本村
篠原 オツマ	87	小久保
林田 実	54	川西三
矢野 義馬	73	宝泉寺
吉光 利雄	80	桐木一
(4月号掲載漏れ)		
佐藤 綾	102	桐木

ももじ

- 大吊橋完遊 2・3
- 湯布院&黒川に学ぶ/大吊橋に遊ぶ 4・5
- ゴミ分別 6・7
- 災害対策 8・9
- 玖珠工業団地移転/郵政事業売却/新区長会長 10
- 佐藤文子さん高貴賞特別授賞 11
- ニュースクラブブック 12・13

- あおいと団味/総合型地域スポーツクラブ 14
- 藤原いくろうコンサート/ハート語る 15
- 福祉(身体障がい者巡回相談・年金) 16
- 保健(暮らし・きぼう・高田高松診療所) 17
- 館敷こうみんぐ 18
- 図書館だより 19
- くらしの情報 20・21
- 新聞発行 22
- 産時記/人材 23
- 人の動き/休日当番 24
- 観光/トラック協会/交通安全 25

町の面積 271.41km² / 町の木 くぬぎ 花 ミヤマキリシマ 鳥 カッコウ

=2007年6月・7月休日当番=

● 病院	月	日	医療機関名	住所	電話
● 病院	8月	24日	小中病院	塚脇	72-2167
	7月	1日	高田病院	春日町	72-2135
		8日	武田医院	森	72-0170
			矢原医院	野上	77-6121
		15日	北山田クリニック	北山田	73-2030
			長内科小児科歯科医院	春日町	72-2143
		16日	玖珠記念病院	塚脇	72-1127
		22日	麻生消化器科内科医院	山田	72-7100
			反成(町田)医院	町田	78-8811

● 歯科	月	日	医療機関名	住所	電話
● 歯科	6月	24日	村山歯科医院	日田市	0973-22-3303
	7月	1日	上津江町歯科診療所	日田市	0973-54-3198
			古武歯科医院	玖珠町	72-0815
			高田ビル歯科医院	日田市	0973-22-2317
			田吹歯科医院	日田市	0973-24-5510

● 獣医	月	日	住所	電話
● 獣医	6月	23日	山本獣医	78-9101
	7月	1日・7日・14日・15日・22日・29日		
	6月	24日・30日	平笠獣医	76-3324
	7月	8日・16日・21日・28日		

★都合で変更する場合があります。

玖珠消防署: ● 救急は119番 ☎72-2141
● 火災の確認は ☎72-5100

備考 大分県中西部農業共済組合 ☎72-3409
休日当番の電話番号(携帯)は 090-5721-8191

4月より、「ふれあい生活課」の窓口業務時間を毎週火曜日は午後6時まで延長し、各種証明書の発行業務を行っています。
※証明書によって発行できないものもあります。事前に電話で確認をお願いします。

問い合わせ ふれあい生活課 ☎ 76-3802

- 第6回宝八幡宮アジサイ祭
日時：平成19年6月24日(日)
会場：宝八幡宮境内
(竜門の滝1km手前左折)
俳句会、魚のつかみ獲りなど。各種賞品用意してます。



- 宝泉寺温泉ほたる祭
7月7日までの毎週土曜日
宝泉寺温泉郷



- ・ホテル鑑賞バスを運行して鑑賞スポットへ案内。
- ・郷土芸能大会、芸能ショー、ホテル鑑賞などの催しあり。

- ラベンダーフェスタ in 九重
7月7日(土)～7月8日(日)
ラベンダー園 ☎ 79-3320



- 下旦祇園 7月14日(土)

- 野上祇園 7月21日(土)
～22日(日)を予定

- 龍門の滝開きサマーフェスティバル 7月15日(日)

※各日のイベント内容についてはお問い合わせください。

問い合わせ 役場商工観光課 ☎ 76-3150 Fax 76-2247

グランドゴルフ大会開催



7月6日(金)午前9時より、多目的グラウンドにて『九重町グランドゴルフ春季大会』が実施されます。参加料は500円で、当日の申込みが可能です。

問い合わせ 岩尾 環さん ☎ 77-7212

死亡事故ゼロへの願い



5月8日、大分県トラック協会玖珠支部の麻生益雄支部長らが九重町役場を訪れ、交通安全のノボリと竿を25セット寄贈しました。今回の寄贈は、「春の交通安全週間」にあわせて行ったもので、町に対して寄贈したのは今回が初めてとなります。坂本町長は「九重町は、昨年交通事故死亡事故ゼロなので、これからも続けたい」と話していました。大分県トラック協会は、県内約500社からなる組織で、玖珠支部には13社の運送業者(緑のナンバープレート)が加入しています。郡内の交通安全を願いますが、日夜業務に励んでいます。

ちょっとひとりごと・・・

●先月号のこの場で『楽しみにしておいてください』などと言ったことを大変後悔しています。この1ヶ月の間にどれだけの人に『6月号楽しみにしてるよ』と、声を掛けられ重圧を感じたことか…。誌面も一見リニューアルされたように感じますが、読みやすくなったかは自分にはわかりません。市民の皆さんのための広報なので、皆さんの率直な感想をお聞かせください。厳しいお言葉もぜひ、お待ちしております。

●今月号は、吊橋の1日取材や人物取材など、とても楽しく作らせていただきました。そんな取材の中で、ある方が「今の時代は、それぞれが孤立した生活ができるようになった」と話してくれました。便利な世の中になり、隣近所の人を知らなくても、何の問題もなく生活できるという意味です。しかし、それは集落(地域)のつながりがなくなる、ということでもあります。今月号に掲載した「災害対策」(8・9ページ)にもありますが、近隣住民による助け合いが、大きな力となって、多くの人を助けることができます。集落のつながりが希薄になっていると言われる今だからこそ、「近所付き合いが多くて大変」という地域のほうが活気もあって、いざという時に大きな力を発揮できるのかもしれない。

●今月の表紙はご覧の通り「ひまわり」です。ちょっと気が早いようにも感じますが、梅雨のうだるような天気を吹き飛ばすように、という思いを込めて鮮やかなひまわりにしました。でも、なかなか梅雨入りせず、このところ雨が少ないのもあって、この夏は水不足に悩まされなければいいけど、と少し不安でもあります。2年前のような大雨も困りますが…ちょっとわがままですかね。さて、そろそろ来月号の事も考えないといけない時期となり、表紙についても思案中です。今月はここ数年の“6月号の定番”を使わなかったので、来月号にでも持ってこようと思っています。でも、今度はあまり楽しみにしないでくださいね(笑)。

Naoki・I

110

交通安全

平成19年町内地区別事故発生状況(累計、県地)

地区別	人身事故		物損事故	件数計
	死者	負傷者		
東飯田	0	3	2	16
野上	0	2	2	18
飯田	0	10	7	82
南山田	0	6	5	28
計	0	21	16	144

(2007年5月末現在)